

高等学校 令和7年度（1 学年用） 教科 国語 科目 言語文化

教 科： 国語 科 目： 言語文化 単位数： 2 単位

対象学年組：第 1 学年 1 組～ 6 組

教科担当者：（1 組：及川・山口）（2 組：及川・田淵）（3 組：田淵・山口）（4 組：及川・山本）（5 組：須田・山本）（6 組：須田・山本）

使用教科書：（ 言語文化 大修館書店 ）

教科 国語 言語文化 の目標： 日本語をもとに日本文化を理解する

【知 識 及 び 技 能】言語としての日本語の知識を深める

【思考力、判断力、表現力等】日本文化の特徴を考察し、世界に発信できる能力を身に着ける

【学びに向かう力、人間性等】課題に真摯に取り組む

科目 言語文化 の目標： 古代から現代にいたるまでの言語作品を通して日本文化を理解する

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
古典文法の基礎を身につける。漢文訓読の基礎を	時代背景・社会情勢を考え作品を考察する。	課題に取り組む姿勢を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配 当 時 数
			話・ 聞	書	読					
1 学 期	言語文化への視点	日本語の特徴を、世界の言語と比較して理解する。語彙や言い回しに注意し、時代背景や文字表現にも注意を向ける。	○	○	○	①世界の言語と比べて日本語の特徴が理解できるか。②文字特に漢字の特徴が理解できりか。③日本語の表記の特徴が理解できるか。	○	○	○	8
	古文に親しむ	古典和文の基礎を理解する。活用語や文の切れ方に特に注意する。	○		○	①古文と現代文の表現の違いがわかるか。②活用語の形式がわかるか。③古典文学が書かれた時代背景がわかるか。	○	○	○	8
	定期考査				○		○	○		1
	言葉の紡ぐ世界	近代小説を理解する。特に古典文学と関係の深い作品を減点と比較して、共通点と相違点があることに注意する。	○	○	○	①近代小説の背景がわかるか。②古典説話との着目点の違いがわかるか。③近代小説の文体表現の特徴がわかるか。	○	○	○	8
	人との交わり	物語を理解する。特に、歌物語の話し言葉的性格と書き言葉的性格の違いや当時の人の心理について注意する。	○	○	○	①王朝物語の情趣がわかるか。②当時の人の心情、特に男女のやりとりがどういものかわかるか。③中世以降現代までどのような解釈がなされたかがわかるか。	○	○	○	8
	定期考査				○		○	○		1
2 学 期	漢文に親しむ	漢文訓読の基礎を理解する。特に広く読まれている「論語」を中心に、漢文がが日本語に与えた影響に注意する。	○	○	○	①漢文訓読の基礎が身に付いたか。②漢文表現と日本語の表現の関係がわかるか。	○	○	○	8
	定期考査				○		○	○		1
	現代に生きる言葉	漢文を通して現代日本語を理解する。特に、故事成語のもととなった文と現代日本語で使う意味との違いに	○	○	○	①漢文由来の故事成語がわかるか。②漢文訓読文と現代日本語との共通点がわかるか。	○	○	○	8
	定期考査				○		○	○		1

3 学 期	想いを表す言葉（一）	古典和歌の修辞と表現を理解する。特に、和歌独特の比喻表現に注意する。	○	○	○	①和歌の修辞がわかるか。②和歌の表現の独自性がわかるか。③和歌が古代から中世にかけてどう変化したかがわかるか。	○	○	○	9
	伝統と発展」	近代短歌・俳句を古典と関連付けて理解する。特に日本の詩歌独特の表現に注意する。	○	○	○	①短歌と和歌の表現法の共通点と相違点がわかるか。②俳句独特の表現がわかるか。」③日本の詩歌の特徴がわかるか。」	○	○	○	9
	定期考査				○		○	○		1
										合計
										70